

平成 29 年度  
( 2017 年度 )

発 言 要 旨



## 1 当初予算の規模

平成29年度の高崎市の一般会計予算は、

1,683億1,000万円、前年度比3.4%の増となります。

また、一般会計、特別会計、企業会計を合算した平成29年度予算の総額は、2,756億7,309万2千円で、前年度比2.5%の増でございます。

## 2 予算編成の基本方針

平成29年度の予算編成は基本方針といたしまして、引き続き「徹底した事業費の削減」、「重点事業の積極的な推進」、「人件費の圧縮」の3つを柱に掲げ、限られた財源をいかに効率よく、いかに効果のある事業に配分していくかといった視点で、選択と集中による「新しい高崎」の理念と基本政策の実現に向けた具体的な施策を展開していくことといたしました。

## 3 一般会計予算の概要

平成29年度の予算編成では、28年度の終了事業と併せて、主だったもので130項目の経費削減を行い、うち職員は企業会計等も含め市全体で7人の圧縮を行いました。また、重点事業等に56項目を選定し、本市が都市として、さらに成長・発展していくための施策から重点的に財源を配分いたしました。

はじめに、歳入の概要でございます。

市税は全体で、590億9,743万円、前年度と比べて1.5%の増といたしました。引き続き市内の経済状況が回復基調にあると感じているところでありまして、市民税個人は労働人口の増加を反映させ約1.6億円の増、市民税法人では、法人税率引き下げ等の影響があるものの、約5.5億円、前年度比10.6%の増といたしました。

固定資産税は、一般住宅の新增築家屋が増加傾向にあることから約1.3億円の増を見込みました。

地方消費税交付金は、実績を勘案し前年度比11.1%減の64億円といたしました。

地方交付税につきましては、合併算定替の縮減および地方財政計画において減額が予定されていることから、普通交付税は7.3%減の115億円に、特別交付税は前年同額の18億円といたしました。

繰入金では、財政調整基金から39億円、減債基金から7億円を繰入れるほか、地域振興基金5.1億円、都市集客施設等建設基金6億円などを事業に活用することといたしました。

市債は、臨時財政対策債が51億円、建設事業債については122億円といたしました。

なお、年度末市債残高は、土地取得事業特別会計を合わせた普通会計ベースで48億円増の1,444億円となります。

次に、歳出の主要な事業等を、「新しい高崎」の基本政策に基づき政策分野ごとに分類して説明をいたします。

## 『教育と人づくり』

小中学校の英語教育では、学力向上を図るため外国語指導助手を全小中学校83校に配置いたします。

また、児童生徒の学力向上を目指した取り組みを、地域や保護者と連携しながら継続して実施し、不登校対策では、スクールソーシャルワーカーを増員し、支援の更なる強化を図ってまいります。

学校施設につきましては、既存施設の維持補修を重点的に行ってまいります。さらに、箕輪小学校や高南中学校の校舎整備など、教育施設の環境整備を進めてまいります。

また、市内小学校の児童を対象に、昨年まで実施していた臨海学校に替わり、新たに榛名湖畔に整備した林間学校において自然体験活動を実施いたします。

他にも、創立60周年を迎える高崎経済大学では、新たに経済学部国際学科を開設するなど、幅広く本市の教育環境を整備してまいります。

・英語教育の強化	348,824千円
	(別添、当初予算の概要及び主要事業 27ページ)
・学力アップの推進	44,000千円(27ページ)
・スクールソーシャルワーカーの拡充	13,744千円(27ページ)
・学校施設の維持補修の拡充	441,700千円(27ページ)
・学校施設の校舎等整備	1,497,425千円(27ページ)
・林間学校榛名湖荘の開校	92,077千円(28ページ)
・高崎経済大学の運営支援	350,000千円(28ページ)

## 『産業の振興』

本市の産業振興への総合的な取り組みとして、高崎のブランド力を向上させるため効果的なシティプロモーションを拡大して実施してまいります。

農業の振興では、新品種や新商品の開発、普及宣伝活動および6次産業化、農商

工連携に取り組む活動を、引き続き支援してまいります。

商工施策では、地元企業の支援策として「中小企業経営安定化助成」や、多くの方々にご利用いただいております、「まちなか商店リニューアル助成」「住環境改善助成」に引き続き必要な予算を確保し、集客力の向上や商店街の活性化、市民生活の向上につなげてまいります。

ビジネス誘致施策では、都内のイベント会場において本市の産業、文化および観光等を広く発信してまいります。さらに、分譲が始まりましたスマートインターチェンジ周辺開発と併せて、ビジネス誘致施策を引き続き積極的に展開してまいります。

・高崎ブランド・シティプロモーションの推進	48,000千円(10ページ)
・農業の振興(地産多消の推進)	
農業者新規創造活動支援	150,000千円(18ページ)
・地元企業支援策	
中小企業経営安定化助成	840,000千円(19ページ)
まちなか商店リニューアル助成	300,000千円(19ページ)
住環境改善助成	100,000千円(25ページ)
・ビジネス誘致施策の推進	
高崎シティプロモーション	30,000千円(19ページ)
ビジネス立地奨励金	145,221千円(19ページ)
産業立地振興奨励金	240,424千円(19ページ)
・スマートIC周辺整備事業	274,372千円(24ページ)

## 『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

文化事業では、高崎音楽祭の事業を拡大して支援し、音楽でのまちづくりを推進いたします。

スポーツの振興では、浜川運動公園を拡張し、ソフトボール場とテニスコートの整備工事に着手いたします。

また、本市のスポーツ振興やPRに寄与する活動を行うスポーツチームを有する企業等に対して引き続き支援を行ってまいります。さらに、新たに高崎アリーナで開催予定の国際的な各種スポーツイベント等を支援し、市内スポーツの更なる振興を図ってまいります。

歴史を活かしたまちづくりでは、<sup>こうずけさんび</sup>上野三碑の「世界の記憶」登録へ向けた広報活動に継続して取り組みます。また、新たに榛名神社の本殿など、国の重要文化財建造物の修復を支援してまいります。

史跡の保存整備では、<sup>きたやつ</sup>「北谷遺跡」の公有地化と、「<sup>みのわ</sup>日高遺跡」「箕輪城跡」等の整備につきましても継続して実施してまいります。このほか重要遺跡調査として、<sup>たごひ</sup>多胡碑周辺遺跡と<sup>こうずけこくぶん に しあと</sup>上野国分尼寺跡の発掘調査も実施してまいります。

・文化事業の拡充	223,074千円(11ページ)
・スポーツの振興	
浜川運動公園拡張整備	1,951,629千円 (22・25ページ)
企業スポーツ等振興支援	75,000千円(19ページ)
国際スポーツイベント等開催支援	98,000千円(11ページ)
・歴史を活かしたまちづくり	
上野三碑「世界の記憶」登録推進事業	14,551千円(28ページ)
榛名神社保存修理支援	10,000千円(28ページ)
史跡の保存整備	185,270千円(28ページ)

## 『やさしい眼差しに満ちた市政』

平成29年4月に開設する多機能型住居内に、子どもから高齢者まで世代を超えて集い交流することができる、新たなコミュニティーを創出します。1階には「シルバーセンター田町」、2階には子育てに関する相談や支援の拠点となる「子育てなんでもセンター」、さらに7階から10階までの住宅スペースは、これからの高崎の福祉を担う介護士・保育士・看護師等を対象とした住宅としてまいります。

子育て支援対策といたしましては、「待機児童ゼロ」の継続に向け、定員増を目的とする私立保育所等の整備や、保育士確保に必要な人件費の補助を引き続き実施するとともに、病児・病後児保育および一時預かり保育の支援を拡充し、更に保育所および幼稚園等における「気になる子」への支援を継続し、保育環境の更なる充実を図ります。

こども発達支援センターでは、発達障害児に対する支援の更なる充実を図ってまいります。また、放課後児童クラブにつきましても、地域の実情にあわせてクラブを増設してまいります。

福祉の充実では、高齢者の増加や地域の実情に合わせ、昨年新たに設置いたしました高齢者あんしんセンターを更に増設するとともに、新たに高齢者が気軽に集まることができる居場所を確保する活動に対して支援を行います。

また、介護者の急用時に市内どこでもヘルパーが即時に対応し、24時間365日体制で介護者の負担軽減や介護離職の防止を図る、「介護SOSサービス事業」を継続して実施し、在宅高齢者のための「あんしん見守りシステム」の普及も引き続き促進させ、ひとり暮らし高齢者等の生活不安の解消に努めます。

救急医療体制の充実では、国立病院機構高崎総合医療センターの診療機能を充実させるため新病棟整備に対し支援してまいります。また、市内における「たらい回しゼロ」「24時間365日の救急医療体制」を継続するため、市内医療機関に対して脳卒中患者を含めた救急搬送患者の受入態勢の強化および小児救急医療体制整備への支援等を引き続き実施してまいります。

医薬品販売体制につきましても、市民の安心安全を充実させるため、夜間営業の薬局での24時間の販売体制を継続いたします。

母子保健事業では、不妊・不育症治療に対する助成を継続し、小児難病対策では

医療費や通院費用の一部を引き続き助成してまいります。

保健対策事業では、昨年10月から開始したB型肝炎の定期予防接種を実施いたします。

がん検診事業では、胃がん対策として従来のバリウム検診に加え、新たに内視鏡での検診を追加いたします。

また、新たな支援として地域の集団検診会場へ行くことが困難な70歳以上の高齢者に対し、タクシー代の一部を助成いたします。

・多機能型住居の開設

シルバーセンター田町運営事業(1階)	70,344千円(13ページ)
子育てなんでもセンター運営事業(2階)	93,472千円(13ページ)
住宅運営事業(7~10階)	120,253千円(25ページ)

・子育て支援対策

保育所入所待機解消支援事業	104,920千円(13ページ)
保育所等緊急整備補助	391,663千円(13ページ)
病児・病後児保育事業	123,161千円(13ページ)
一時預かり保育事業	74,351千円(13ページ)
「気になる子」保育支援	57,860千円(14ページ)
こども発達支援センター運営	109,964千円(14ページ)
放課後児童クラブの増設	659,445千円(13ページ)

・福祉の充実

高齢者あんしんセンターの拡充	511,000千円(14ページ)
地域の居場所活動支援	6,720千円(14ページ)
介護SOSサービス事業	66,000千円(14ページ)
高齢者等あんしん見守りシステムの拡充	270,445千円(14ページ)
老人福祉施設の整備費補助	640,243千円(14ページ)

・救急医療体制の充実

高崎総合医療センター新病棟整備支援(債務負担行為)	(15ページ)
脳卒中患者受入体制強化補助	48,000千円(15ページ)
救急患者の受入促進	87,000千円(15ページ)

・小児救急医療体制の充実

小児救急医師の確保	24,000千円(15ページ)
夜間小児救急医療体制の整備	15,000千円(15ページ)

・夜間医薬品販売体制の継続

	27,000千円(15ページ)
--	-----------------

・母子保健事業の充実

不妊・不育症治療費助成	144,843千円(16ページ)
小児慢性特定疾病医療費等特別助成	4,500千円(16ページ)

・保健対策事業の拡充

B型肝炎個別予防接種事業	69,000千円(16ページ)
がん検診事業	413,920千円(17ページ)
高齢者の集団検診受診支援	4,000千円(17ページ)

## 『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

倉渕地域では、旧川浦小学校の跡地に、小中学生が生きた英語に囲まれて山村留学ができる施設の整備および運営に向けた準備を進めてまいります。

榛名地域においては、好評をいただいております「榛名山ヒルクライム in 高崎」など、地域資源を活かしたイベントを開催いたします。

新町地域においては、新町駅のバリアフリー化を促進するため、駅構内の線路上を横断する連絡路に、エレベーターを設置するための詳細設計を実施いたします。

吉井地域においては、吉井中央公園（仮称）の整備と併せて、進入路の整備を引き続き行ってまいります。

また、倉渕、榛名、吉井地域への定住を促進するため、住宅新築等の際の利子補給を継続して実施いたします。

老朽化した道路など社会資本整備については、修繕や延命化が喫緊の課題ですが、29年度も引き続き従来の予算に加えて、旧市と6支所の地域において、積極的・弾力的な対応が図れるような予算を計上いたしました。

・くらぶち英語村（仮称）整備	373,925千円（10ページ）
・榛名地域スポーツ振興 （榛名山ヒルクライム in 高崎など）	39,500千円（11ページ）
・新町駅エレベーター整備	33,000千円（22ページ）
・吉井中央公園（仮称）整備	214,813千円 （21・25ページ）
・移住促進資金利子補給	10,100千円（10ページ）
・道路橋りょう維持補修工事	520,000千円（21ページ）
うち支所地域維持補修工事	120,000千円

## 『安心・安全な地域社会づくり』

防災対策事業では、建築物の倒壊を防ぐため耐震化を促進してまいります。また、防災無線の未整備地域等において、新たな情報放送システムを整備し、併せて地域の自主防災組織への支援を拡充してまいります。

防犯対策では、全市的な犯罪抑止とごみの適正排出を目的として、防犯カメラとごみステーション見守りカメラを更に増設いたします。

交通安全対策では、引き続き道路等の破損箇所を迅速に補修し、カーブミラーなどの安全施設も拡充整備してまいります。また、小学校周辺には、児童や歩行者の安全を守るためのグリーンベルトの設置を推進するとともに、車両の速度を抑えるための路面段差も増設してまいります。

高浜クリーンセンターの建替えにつきましては、34年度の供用開始を目指し、事業を推進してまいります。

里山再生・有害鳥獣対策では、ぐんま緑の県民基金を有効に活用し安全な里山環境等を整備してまいります。

・ 防災対策事業の推進	
建築物等耐震化促進事業	99,254千円(21ページ)
防災情報放送システムの整備	62,000千円(26ページ)
自主防災組織への支援拡充	10,000千円(26ページ)
・ 防犯対策の更なる推進	92,809千円(10ページ)
・ 交通安全対策	
生活道路緊急舗装工事	100,000千円(21ページ)
交通安全施設整備工事	130,000千円(22ページ)
小学校周辺道路交通安全対策	12,000千円(22ページ)
通学路グリーンベルト設置	30,000千円(22ページ)
・ 高浜クリーンセンター建替事業等	393,498千円 (17・21ページ)
・ 里山再生・有害鳥獣対策	49,435千円(18ページ)

## 『大勢の人が歩き、賑わう街』

観光施策の拡充では、好評をいただいた、まちなかでの「高崎だるま市」を、規模を拡大して実施いたします。また、「高崎の食」を全国に発信するための各種施策を継続実施し、29年度は4年に一度、大阪で行われる食博覧会への出展を予定しております。さらに、首都圏等で「高崎スイーツフェア」を引き続き開催し、「高崎ブランド」を全国に発信してまいります。

高崎駅周辺では、本年秋にオープン予定の高崎オーパ(仮称)での、高崎産の食や物産の販売を支援してまいります。さらに、西口には高崎オーパ(仮称)と、東口には高崎文化芸術センター(仮称)に接続するペDESTリアンデッキを整備し、併せて西口駅前広場を再整備することにより、中心市街地の回遊性の向上を図ります。また、高崎駅東口周辺では、市街地再開発事業を推進してまいります。

都市集客施設整備関連事業では、高崎文化芸術センター(仮称)の建設工事を継続するとともに、高崎アリーナ周辺地域を循環するシャトルバスの運行を4月から開始いたします。また、両施設での文化事業や国際大会の企画・誘致活動を引き続き実施いたします。

公園整備では、烏川の和田橋周辺の川岸を引き続き整備してまいります。

空き家対策では、老朽化した空き家の解体費用や地域住民が気軽に利用できるサロンとして活用する場合の改修費への助成などを引き続き実施いたします。

・ 観光施策の拡充	
高崎だるま市開催補助	9,000千円(20ページ)
高崎の食発信事業	63,000千円(20ページ)
高崎スイーツフェア開催事業	15,000千円(20ページ)
・ 高崎駅周辺の発展	
高崎マルシェ等の支援	149,688千円(19ページ)
高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備	1,852,200千円(23ページ)

高崎駅西口駅前広場の再整備	166,000千円(23ページ)
高崎駅東口周辺市街地再開発事業	566,400千円(23ページ)
・都市集客施設整備関連事業	
高崎文化芸術センター(仮称)・高崎アリーナ企画誘致事業	66,000千円(10ページ)
高崎文化芸術センター(仮称)建設事業	12,855,607千円(24ページ)
高崎アリーナシャトルバス運行事業	19,945千円(10ページ)
・公園施設整備	
烏川かわまちづくり整備	54,995千円(24ページ)
観音山公園(カップピア跡地)整備・運営	170,570千円(25ページ)
・空き家緊急総合対策助成	100,000千円(25ページ)

## 平成29年度主要（新規・拡大）事業

### 『教育と人づくり』

- 拡大 1 英語教育の強化（348,824千円）  
外国語指導助手（ALT）を全小中学校に配置
- 2 学力アップの推進（44,000千円）
- 拡大 3 スクールソーシャルワーカーの拡充（13,744千円）  
5人（1人増）
- 拡大 4 学校施設の維持補修の拡充（441,700千円）
- 5 学校施設の校舎等整備（1,497,425千円）  
小学校：箕輪小学校校舎（建設工事、木材調達など）  
中学校：高南中学校校舎（建設工事）
- 新規 6 林間学校榛名湖荘の開校（92,077千円）
- 拡大 7 高崎経済大学の運営支援（350,000千円）  
経済学部国際学科開設

### 『産業の振興』

- 拡大 8 高崎ブランド・シティプロモーションの推進（48,000千円）  
高崎ブランドの発信
- 9 農業の振興（地産多消の推進）  
・農業者新規創造活動支援（150,000千円）
- 10 地元企業支援策  
・中小企業経営安定化助成（840,000千円）  
・まちなか商店リニューアル助成（300,000千円）  
・住環境改善助成（100,000千円）
- 11 ビジネス誘致施策の推進  
・高崎シティプロモーション（30,000千円）

- ・ビジネス立地奨励金（145,221千円）
- ・産業立地振興奨励金（240,424千円）

12 スマートIC周辺整備事業（274,372千円）

『文化と歴史を活かした創造的な高崎』

- 13 文化事業の拡充（223,074千円）
- 拡大  
新規  
新規
- ・高崎音楽祭開催補助（29,000千円）
  - ・前橋高崎文化連携事業（7,620千円）
- 14 スポーツの振興
- 新規  
拡大  
拡大
- ・浜川運動公園拡張等  
拡張整備事業（1,713,341千円）
  - ソフトボール場整備工事・テニスコート整備工事  
公園通り線（仮称）街路事業（238,288千円）
  - ・企業スポーツ等振興支援（75,000千円）
  - ・国際スポーツイベント等開催支援（98,000千円）
- 15 上野三碑「世界の記憶」登録推進事業（14,551千円）
- 新規
- 16 榛名神社保存修理支援（10,000千円）
- 17 史跡の保存整備（185,270千円）
- ・日高遺跡（20,039千円）
  - ・箕輪城跡（53,289千円）
  - ・北谷遺跡（95,105千円）
  - ・多胡碑周辺遺跡（10,834千円）
  - ・上野国分尼寺跡（6,003千円）

『やさしい眼差しに満ちた市政』

- 18 多機能型住居の開設
- 新規  
新規  
新規
- ・シルバーセンター田町運営事業（1階）（70,344千円）
  - ・子育てなんでもセンター運営事業（2階）（93,472千円）
  - ・住宅運営事業（7～10階）（120,253千円）
- 19 子育て支援対策
- ・保育所入所待機解消支援（104,920千円）

- 拡大 ・ 保育所等緊急整備（ 391,663 千円）
- 拡大 ・ 病児・病後児保育事業（ 123,161 千円）
- 拡大 ・ 一時預かり保育事業（ 74,351 千円）
- ・ 「気になる子」保育支援（ 57,860 千円）
- 拡大 ・ こども発達支援センター運営（ 109,964 千円）
- 拡大 ・ 放課後児童クラブの増設（ 659,445 千円）

## 20 福祉の充実

- 拡大 ・ 高齢者あんしんセンターの拡充（ 511,000 千円）
- 新規 ・ 地域の居場所活動支援（ 6,720 千円）
- ・ 介護 SOS サービス事業（ 66,000 千円）
- 拡大 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの拡充（ 270,445 千円）
- ・ 老人福祉施設の整備費補助（ 640,243 千円）

## 21 救急医療体制の充実

- 新規 ・ 国立病院機構高崎総合医療センター新病棟整備支援(債務負担行為)
- ・ 脳卒中患者受入体制強化補助（ 48,000 千円）
- ・ 救急患者の受入促進（ 87,000 千円）

## 22 小児救急医療体制の充実

- ・ 小児救急医師の確保（ 24,000 千円）
- ・ 夜間小児救急医療体制の整備（ 15,000 千円）

## 23 夜間医薬品販売体制の継続（ 27,000 千円）

## 24 母子保健事業の充実（ 149,343 千円）

- ・ 不妊・不育症治療費助成（ 144,843 千円）
- ・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成（ 4,500 千円）

## 25 保健対策事業の拡充

- ・ B 型肝炎個別予防接種事業（ 69,000 千円）
- 拡大 ・ がん検診事業（ 413,920 千円）
- 新規 ・ 高齢者の集団検診受診支援（ 4,000 千円）

## 『合併した地域の個性を活かした魅力づくり』

- 拡大 26 くらぶち英語村（仮称）整備（ 373,925 千円）

- 27 榛名地域スポーツ振興（ 39,500 千円）  
（榛名山ヒルクライム in 高崎など）

28 新町駅エレベーター整備(33,000千円)

29 吉井中央公園(仮称)整備(214,813千円)

・公園建設(180,813千円)

・下長根・宿1号線道路改良(34,000千円)

拡大 30 移住促進資金利子補給(10,100千円)

31 道路橋りょう維持補修工事(520,000千円)

市内全域の維持補修を継続的に実施し、支所地域限定の維持補修費120,000千円を計上

## 『安心・安全な地域社会づくり』

32 防災対策事業の推進

・建築物等耐震化促進事業(99,254千円)

新規 拡大 32 防災情報放送システムの整備(62,000千円)

・自主防災組織への支援拡充(10,000千円)

拡大 33 防犯対策の更なる推進(92,809千円)

防犯カメラ等の増設

34 交通安全対策

・生活道路緊急舗装工事(100,000千円)

拡大 34 交通安全施設整備工事(130,000千円)

・小学校周辺道路交通安全対策(12,000千円)

・通学路グリーンベルト設置(30,000千円)

35 高浜クリーンセンター建替事業等(393,498千円)

・センター建替事業(16,349千円)

・榛名-225号線道路改良(9,300千円)

・周辺整備関連

下里見運動広場(仮称)整備(テニスコート整備工事など)  
(62,679千円)

高浜長寿センター整備(工事など)(226,800千円)

中里見公園(仮称)整備(工事など)(65,440千円)

久留馬公民館(仮称)整備(設計など)(12,930千円)

- 36 里山再生・有害鳥獣対策（49,435千円）  
・ぐんま緑の県民基金事業（19,729千円）  
・有害鳥獣対策事業（29,706千円）

## 『大勢の人が歩き、賑わう街』

- 37 観光施策の拡充
- 拡大  
・高崎だるま市開催補助（9,000千円）  
・高崎の食発信事業（63,000千円）
- 新規  
食博覧会大阪出展事業  
・高崎スイーツフェア開催事業（15,000千円）
- 38 高崎駅周辺の発展
- 新規  
・高崎マルシェ等の支援（149,688千円）  
・高崎駅周辺ペDESTリアンデッキ整備（1,852,200千円）  
・高崎駅西口駅前広場の再整備（166,000千円）  
・高崎駅東口周辺市街地再開発事業（566,400千円）
- 39 都市集客施設整備関連事業
- 拡大  
・高崎文化芸術センター（仮称）・高崎アリーナ企画誘致事業  
（66,000千円）  
・高崎文化芸術センター（仮称）建設事業（12,855,607千円）
- 新規  
・高崎アリーナシャトルバス運行事業（19,945千円）
- 40 公園施設整備
- ・烏川かわまちづくり整備（54,995千円）  
・観音山公園（カッパピア跡地）整備・運営（170,570千円）
- 41 空き家緊急総合対策助成（100,000千円）

